

資生堂ジャパン、北海道と「がん対策に関する連携協定」を締結

資生堂ジャパン株式会社は、北海道と「がん対策の推進に関する連携協定」を2024年4月4日(木)に締結しました。本協定は両者が相互に連携し、北海道民のがん対策・健康増進に向けた取り組みを通じて、道民のより一層の健康的な生活の実現を図ることを目的として定めたものです。

背景

資生堂は、企業使命「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」のもと、ダイバーシティ&インクルージョンを経営戦略の柱と位置づけ、多様な美の価値観の啓発や、ジェンダー平等のための教育支援などを積極的に実践しています。なかでも化粧品によるQOL向上を目指す「資生堂 ライフクオリティー メイクアップ」活動では、がん治療の副作用による特有の美容上の悩みや、外見上の変化(肌の色変化、眉・まつ毛の脱毛など)をスキンケアやメイクアップによってカバーする「外見ケア」の普及・啓発に注力し、誰もが持つ「自分らしくありたい」という願いを美の力で支援しています。

連携協定の目的

この度、連携協定の締結に至った北海道は、全国の都道府県の中でもがんの罹患率が高く、その改善を図ることなどを目標とした「北海道がん対策推進計画」を策定しています。道民一丸となってがんを知り、がんと向き合い、がんに負けない社会を実現するため、がん予防や検診の充実、患者本位で持続可能ながん医療の提供を行っています。そして、罹患しても、がんとともに尊厳をもって安心して心豊かに暮らせる地域社会の実現を目指し積極的に展開しています。本協定を通じ、当社と北海道の両者が今後、がん対策の取り組みを中心に健康づくりに関する啓発・情報発信など、さまざまな側面で連携することで、道民の生活の質(QOL)の向上を図ることを目指します。

【資生堂ジャパン株式会社と北海道との連携事項の要件】

- 北海道の実施するアピアランスケアの取り組みに協力し、資生堂ジャパン株式会社が有するがん患者向け情報や外見ケアセミナーを、医療従事者及びがん患者に向けて提供する
- 資生堂ジャパン株式会社が作成する、がん治療による外見上の変化へのアドバイスをまとめた小冊子「がん外見ケアBOOK」を提供し、がん患者の自分らしい生活の実現を応援する
- その他がんに関する啓発活動・イベントへの参加